

# 心ゆたかに

第29号

行日

平成12年9月1日

発行 袋井市横井115-3

(株)天峰

TEL 0538-43-6773

FAX 0538-43-7250

## かわいい白鼻心の かわいくない被害



皆様は白鼻心（ハクビシン）という動物をご存知ですか。白鼻心は目の下と鼻すじに白い線があり、見た目はとてもかわいいのですが、近頃「天井裏に白鼻心が住みついて困っています。白鼻心が天井裏に住み着くと、その排泄物によって悪臭がす

るばかりではなく、天井にシミができる木の傷みを促したりします。時には尿の飛沫によつて押し入れにしまってあつた寝具や座布団、または調度品などを台無しにされることもあるようです。「金属性の仏具の表面が腐食し、磨き直しをする羽目になつた」という声も聞かれます。

さて、隨縁寺様（浜松市村櫛町）もそんな白鼻心の被害を受けたお寺の一つでした。縁あって弊社の社長が参加させていたいた旅行の席で、私共天峰建設が何度も白鼻心対策の実績があるということを、お知りになつた住職から白鼻心対策のご相談をいただきました。そして、八月一日に一連の作業を実施させていただきました。

隨縁寺様は、行基菩薩ゆかりの大日堂が廃仏毀釈によつて廃されたため、「大日如来像を再び村櫛の地に」との人々の願いを受け、普濟寺様（浜松市広沢）の前身であつた吉靈場・本能山隨縁寺（浜松市寺島町）を移転再興する形で、時の住職金毛全獅大和尚の勧めによつて開か

れたお寺です。昭和四年に本堂を再建した時、再興時に宿蘆寺様（浜松市庄内町）の衆寮を移築した旧本堂を現在の庫裡としました。

建物自体が古いため（庫裡は築後三百年を数えると推定されます）、白鼻心にとつては侵入が容易だつたことでしょう。調査の結果、やはり天井裏には鼻白心の侵入口となる隙間や排泄物の山が数ヶ所ずつありました。白鼻心の姿は見られませんでした。臆病なためか人のガサガサやる気配を察して逃げてしまつた後のようにでした。

それから天井裏の排泄物を撤去し、内側から隙間を金網で塞ぐ作業を施しました。念には念を入れて、屋根の外側や縁の下の隙間も外側から金網で塞ぎました。金網を使用した理由は、板などで塞いでしまうと建物の通気が悪くなつてしまふからです。

その後隨縁寺様では白鼻心が侵入することはなくなりました。「少し寂しくなつた氣もする」と、住職も冗談交じりで満足されていました。

つぎに、白鼻心の性質を利用して対策を取られた竜泉寺様（浜松市飯田町）をご紹介しておきましょう。

竜泉寺様も普済寺様と縁が深く（普済寺一派と呼ばれる内の一つ）、長い歴史を誇っています。白鼻心の被害もあって天井が落ちてしまつたため庫裡を建て替えました。本堂も新築したばかりで位牌堂も本堂と一緒に改築されていました。

ところが、旧庫裡に住み着いていた白鼻心が、本堂と位牌堂の天井裏に引っ越してしまったのです。そこで大工さんを呼んで白鼻心対策工事が合計三度行われました。本堂は最近の消防法の関係もあり、隔壁などのおかげで白鼻心が入れなくなりましたが、位牌堂の方はとうとう大工さんも「一体どこから侵入してくるのかわからぬ」と、さじを投げてしましました。

そこで、住職が白鼻心の夜行性という性質に着目し、夜間明るくしておけば寄り付かないと思いついて、すぐに電気工事が行われました。

現在では、位牌堂の天井裏に取り付け

られた四機の蛍光灯が夜間になると灯され、白鼻心の侵入を防いでいるそうです。「一昔前は人家で見られることはなかつたが、山などの自然が失われたために出で来たのではないか」と住職はおしゃっていました。

## 白鼻心つて

### どんな動物？

最後に、一体白鼻心とはどんな動物なのでしょうか。白鼻心は外見はタヌキの仲間のようですが、分類学上ではジャコウネコ科の仲間です。

体長は四二～六五センチで、大きな猫くらいの大きさで、尾長は体長とほぼ同じかそれ以上です。毛色はこげ茶色、目の下と鼻すじに白線があつて、和名の「白鼻心」の由来になっていますが、この白い部分には個性があるようです。

また、全身きつね色のものもいます。



日本本来の動物という説もありますが、不自然な分布からペットとして持ち込まれたものが逃げ出すなどして帰化したという説が有力です。

マ、マレー半島、スマトラ、ボルネオ、日本などに分布し、山岳地帯から低地の森林に生息します。樹上生で木に上るのは得意ですが、下りるのは不器用です。

果実、特にミカン類を好みますが、雑食のため小鳥や鼠などの小動物、昆虫などを食べます。静岡県ではミカンの生産量が多いためか全国の中でも捕獲例が多い

ようです。

# インターネットを布教に活用するには

日本テンプルヴァン株 井上文夫

前回は広島にある「観音院」という、インターネットを利用しての方の間では知らない人はいないぐらい著名になっているお寺の、インターネットへの取組みについて、その概要をお伝えしました。今回はその内容について、もう少し掘り下げた内容をお伝えしようと思いま

す。

（一）主な内容の一覧

内容は多岐にわたっていますが、TOPページに表示されている項目を紹介すると、「駆け込み寺 楽書帳」「ほのぼの投稿集」「告白・懺悔・愚痴」「寺子屋お玄関」「民の声」「門前町」「パー・チャル靈園」「寺子屋お伽噺」「寺子屋奥座敷」などがあり、他に七万人と言われている人々（信者その他）にお送りする「観自在」という月刊誌の「Web版」とも言えるページも用意されています。

（二）双方向性に重点

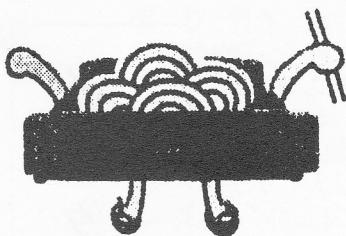
信者はもちろんあるが、はじめて訪れた人、まだ観音院のことをよく理解していない人でも、気軽に自分の意見を書き込んだり、掲示板の中での会話を楽しんだりすることができる「会議室」が多数設置されている。

例えば「告白・懺悔・愚痴」「社会・政治・経済」「学校・教育・職」「健康・医療・福祉」「コンピューター・パソコン」「宗教・倫理・道徳」「少子・高齢化」「戦争と平和」「新作四文字熟語」「駄洒落とお笑い」「超常現象とUFO」「少し美味しい話」「少し危ない話」「とても怖い話」「信じられない話」「前世と来世の話」「宗教の倫理」「商業の倫理」「医療の倫理」「教育の倫理」など枚挙にいとまがありません。おそらく誰しもこれらのキーワードに無縁な人は少ないはずで、特に自分が関心

を強く持っているテーマがあれば、その「会議室」に参加し、自由に会話を楽しむことができます。

面白いのは、書込んだことがたな晒しにされるのではなく、インターネットの向こうにいる見ず知らずの人から、それに対応した書き込みがされているのです。これだけ沢山ある「会議室」ですが、どれも閑古鳥が鳴いているところが多く、活発な会話がまるでリレーのように行われている感すらあります。ここまでくるとホームページの主宰者である観音院では、参加者達の一人歩きをじっと見守り、つづがなく運営ができているどうかをウオッチしていればいいということになります。

お寺や仏教というと、難しくて理解できないという先入観を持っている人々が多く、そのことが寺離れと言われる現象と無縁では有り得ません。しかしこの観音院では、インターネットの活用により、仏教とはこんなに身近なもので、やさしいものだという気分にさせる役割を充分に果たしていると思います。その波及効果として、信者さんが一人ずつ増えしていく、という正にインターネットは、現代版の「布教・教化」をサポートする仕掛けである、と言えなくもないでしょうか。



# 知つて得する

## ソバの話

秋風が吹き始め食欲の秋がやつてきます。新米の収穫が始まりますが、新ソバも見逃せません。今回はソバをご紹介しましょう。

### ソバの歴史

ソバは典型的な日本の食べ物ですが、歴史はあまり古くなく江戸時代の初期に登場しました。うどんは室町時代に一般に普及していたので、ソバの方が新しいということになります。

ソバが江戸市中で普及するのは、江戸中期に夜の屋台でソバを売るようになってから のようです。

そして、「ソバ屋酒」という言葉があるように、ソバ屋には美味しい酒が置いてあるということが通説でした。ソバが打ち上がるまで、ちょっと一杯というのが江戸っ子の楽しみだったのです。

### ソバの栄養学

ラーメン、パスタ、うどん、ソバは日本の四大麺として親しまれて

います。この四つの麺の栄養（タンパク質、糖質、カロリー）を比較してみると、ソバはどれも二番目で、これといった個性がないといった存在ですが、実は「ルチン」というすばらしい成分が含まれているのです。ルチンとは、ソバの実の殻に多く含まれる栄養素で、毛細血管を強化するビタミンPの一種です。

### ルチンの働き

#### ①毛細血管の強化

毛細血管の膜に厚みと弾力を持たせます。

#### ②血圧降下作用

血圧上昇物質の働きを弱める作用があります。

#### ③脾臓機能の活性化

血糖値の調整を行う脾臓に障害をもたらす物質の働きを弱め、インスリンの分泌を促します。糖尿病の予防と抑制に効果があります。

### ソバは女性の強い味方

ソバ屋の客は圧倒的に男性が多いのです。でもソバには消化しにくい物質の一つである「ヘミセルロース」（食物纖維）が含まれていて、消化は悪いのですが、女性に多い便秘の改善になります。

#### ④記憶細胞の保護・活性化

ソバに含まれるソバポリフェノールが、脳の記憶細胞に有効なことがわかつてきました。ソバが酸化され、細胞が死んでしまうのを防いでくれます。

それでは、一日にどれくらいのソバを食べればいいのでしょうか。ルチンは一日300mgを摂取するのが理想といわれています。ソバ

一食（百g）には約100mgのルチンが含まれているので、一日一回ソバを食べれば十分ということになります。そしてルチンはビタミンCと一緒にすると、より効果的といわれています。